

【 調査結果の概要（全事業所） 】

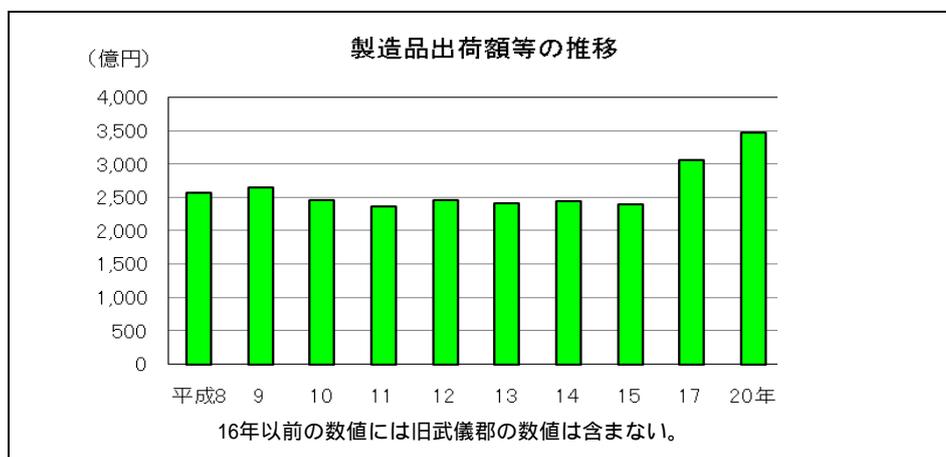
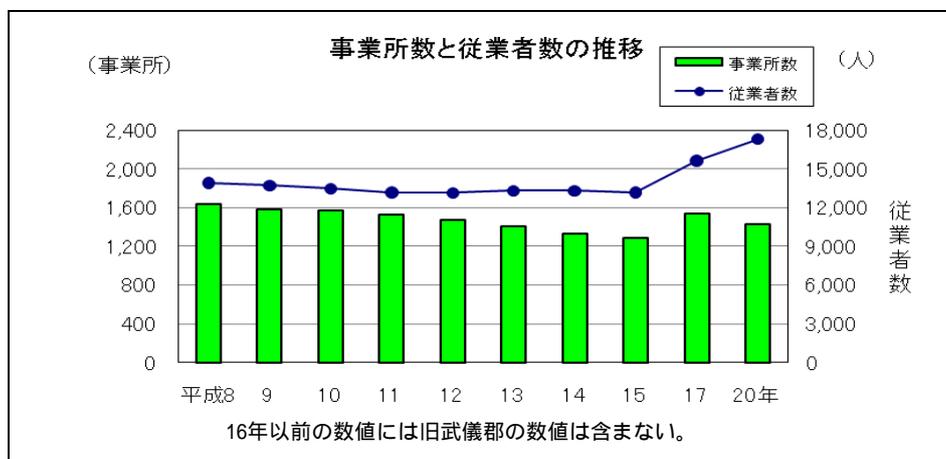
1 概 況

事業所数 1,427事業所（前回は7.2%減、111事業所減）
 従業者数 17,323人（同比10.7%増、1,669人増）
 製造品出荷額等 3,457億4,574万円（同比13.1%増、400億325万円増）
 付加価値額 1,318億5,887万円（同比3.5%減、47億3,564万円減）
 前回全事業所調査は平成17年実施

主要項目の推移

区分	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	前回比	17年=		前回比	17年=		前回比	17年=	
		%	%	人	%	%	万円	%	%
平成8	1,640	3.4	106.6	13,929	1.1	89.0	25,633,233	8.4	83.8
9	1,578	3.8	102.6	13,714	1.5	87.6	26,471,409	3.3	86.6
10	1,569	0.6	102.0	13,445	2.0	85.9	24,524,320	7.4	80.2
11	1,525	2.8	99.2	13,192	1.9	84.3	23,688,720	3.4	77.5
12	1,472	3.5	95.7	13,151	0.3	84.0	24,533,129	3.6	80.2
13	1,405	4.6	91.4	13,315	1.2	85.1	24,096,501	1.8	78.8
14	1,334	5.1	86.7	13,315	0.0	85.1	24,389,653	1.2	79.8
15	1,288	3.4	83.7	13,172	1.1	84.1	23,981,441	1.7	78.4
17	1,538	19.4	100.0	15,654	18.8	100.0	30,574,249	27.5	100.0
20	1,427	7.2	92.8	17,323	10.7	110.7	34,574,574	13.1	113.1

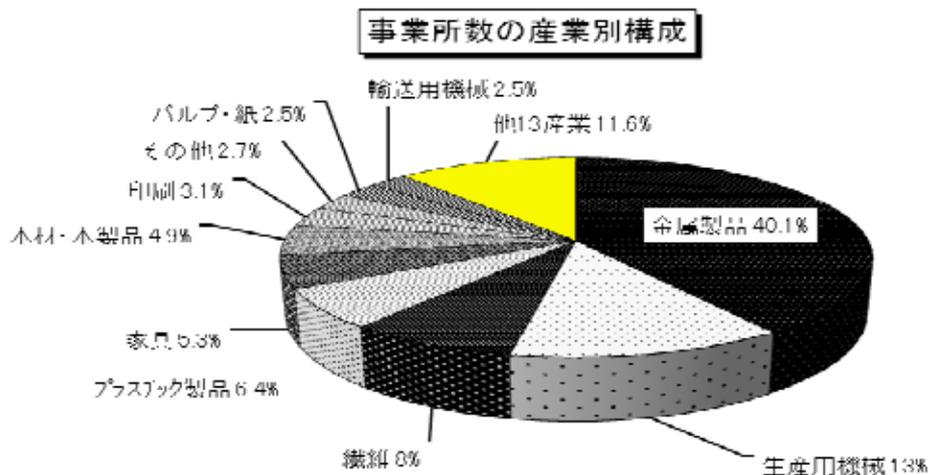
注) 平成16年以前の数値には、旧武儀郡の数値は含まない。



2 事業所数

事業所は1,427事業所で、前回全事業所調査（平成17年）に比べ111事業所（前回比7.2%）減少した。

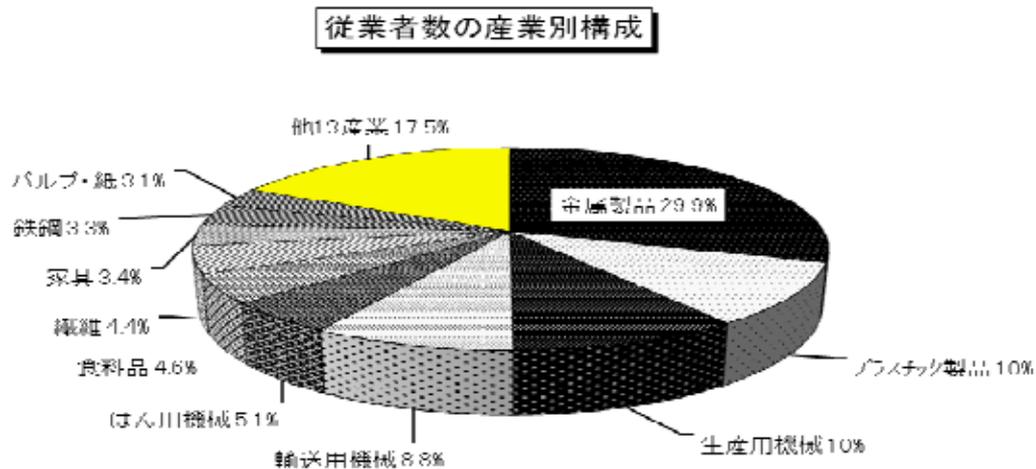
産業別構成比...	事業所数	割合
金属製品製造業	572事業所	40.1%
生産用機械器具製造業	186事業所	13.0%
繊維工業	114事業所	8.0%



3 従業者数

従業者数は17,323人で、前回全事業調査（平成17年）に比べ1,669人（前回比10.7%）増加した。

産業別構成比...	従業者数	割合
金属製品製造業	5,177人	29.9%
プラスチック製品製造業	1,737人	10.0%
生産用機械器具製造業	1,725人	10.0%

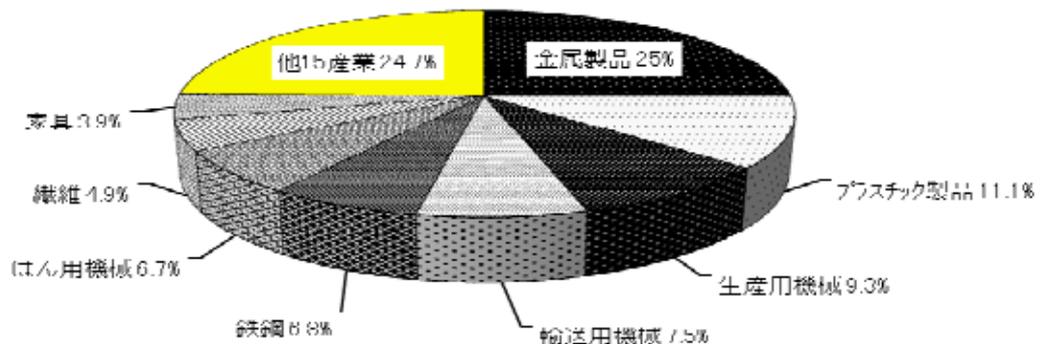


4 製造品出荷額等

製造品出荷額等は、3,457億4,574万円で、前回全事業所調査（平成17年）に比べ400億325万円(前回比13.1%)増加した。

産業別構成比...	金額	割合
金属製品製造業	864億6,692万円	25.0%
プラスチック製品製造業	383億9,980万円	11.1%
生産用機械器具製造業	321億2,385万円	9.3%

製造品出荷額等の産業別構成

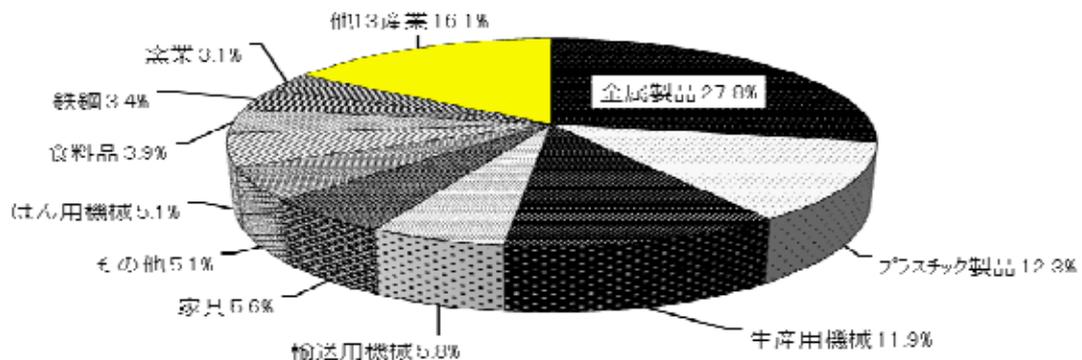


5 付加価値額

付加価値額は、1,318億5,887万円で、前回全事業所調査（平成17年）に比べ47億3,564万円（前回比 3.5%）減少した。

産業別構成比...	金額	割合
金属製品製造業	367億 779万円	27.8%
プラスチック製品製造業	162億1,302万円	12.3%
生産用機械器具製造業	156億4,310万円	11.9%

付加価値額の産業別構成



6 生産性

労働生産性（従業者1人当たりの製造品出荷額等）は、平均1,996万円となり、前回全事業所調査（平成17年）に比べ43万円（前回比2.2%）増加した。また、付加価値生産性（従業者1人当たりの付加価値額）は、平均761万円となり、前回全事業所調査に比べ112万円（同 12.8%）減少した。

7 産業別製造業の生産

製造業がどのようなものを製造しているのか、製造業を大きく3つの産業型に分け、それぞれの事業所数の相対的な割合を見ると、基礎素材型産業が58.7%、加工組立型産業が19.5%、生活関連・その他型産業が21.9%となっており、前回全事業所調査（平成17年）と比べると加工組立型産業が1.0ポイント増加している。また、従業者4人以上事業所の場合と比べると、基礎素材型産業の割合が3.2ポイント高く、加工組立型産業の割合が4.0ポイント低い。

8 21市の状況

[事業所数]

関市の事業所数は、岐阜市に次いで2番目に多い。前回全事業所調査（平成17年）と比べ岐阜県全体では1,184事業所（前回比 7.6%）減少した。

[従業者数]

関市の従業者数は、各務原市、大垣市に次いで3番目に多い。前回全事業所調査と比べ岐阜県全体では7,798人（前回比3.6%）増加した。

[製造品出荷額等]

関市の製造品出荷額等は、各務原市、大垣市、可児市などに次いで6番目に多い。前回全事業所調査と比べ岐阜県全体では約8,646億円（前回比16.8%）増加した。

[付加価値額]

関市の付加価値額は、各務原市、大垣市、可児市に次いで4番目に多い。前回全事業所調査と比べ岐阜県全体では約1,127億円（前回比5.5%）増加した。